

2-3 森林造成のための施設

2-3-1 苗畑

No.114



植栽に使う苗木は、営林署の苗畑で生産した。苗畑は後谷地国有林に設けていた。写真は、アキグミの実を採取し、種子を取り出している様子。（後谷地 S.34）

No.115



アキグミを種子から育てるために、種子の播きつけを行う。（後谷地 S.38）

No.116



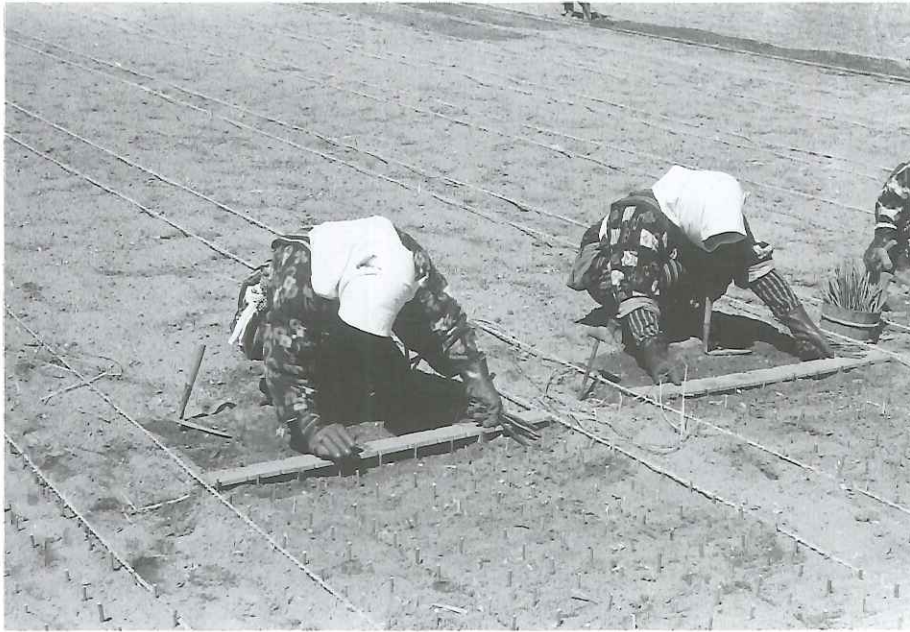
アキグミを挿木で育てるために、挿穂を作る。(後谷地 S.33)

No.117



アキグミの挿穂を苗床にさす。(後谷地 S.33)

No.118



アキグミの挿木の作業。(後谷地 S.33)

No.119



アキグミの挿木が行われた苗床。(後谷地 S.33)

No.120



アキグミの苗床に、陽よけのための覆いを作る。(後谷地 S.33)

No.121



アキグミの苗木を植栽地へ運ぶため、掘り取る。(後谷地 S.34)

No.122



植栽地へ運ぶための準備として、苗畑の一角に仮植を行う。(後谷地 S.34)

No.123



アキグミ苗木を植栽地へ運ぶために、むしろで梱包する。(後谷地)

No.124



アキグミ苗木を植栽地へ運ぶ。(後谷地)

No.125



アキグミの苗木を育てるには、種子から育てる方法と挿木で育てる方法がある。左の一本は種子から育てられたもの。右の二本は挿木で育てられたもの。
(後谷地 S.32)

No.126



クロマツ苗木を育てるために、小さな苗を間隔を広げて植え替える（床替）。
（後谷地）

No.127



クロマツ苗木を育てるために、薬剤を散布。（後谷地 S.38）

No.128



苗畑での薬剤散布作業。(後谷地 S.38)

No.129



ハマニンニクの苗も苗畑で育てる(最初は岩館海岸で自生しているものを採取し、養苗をした)。(後谷地)

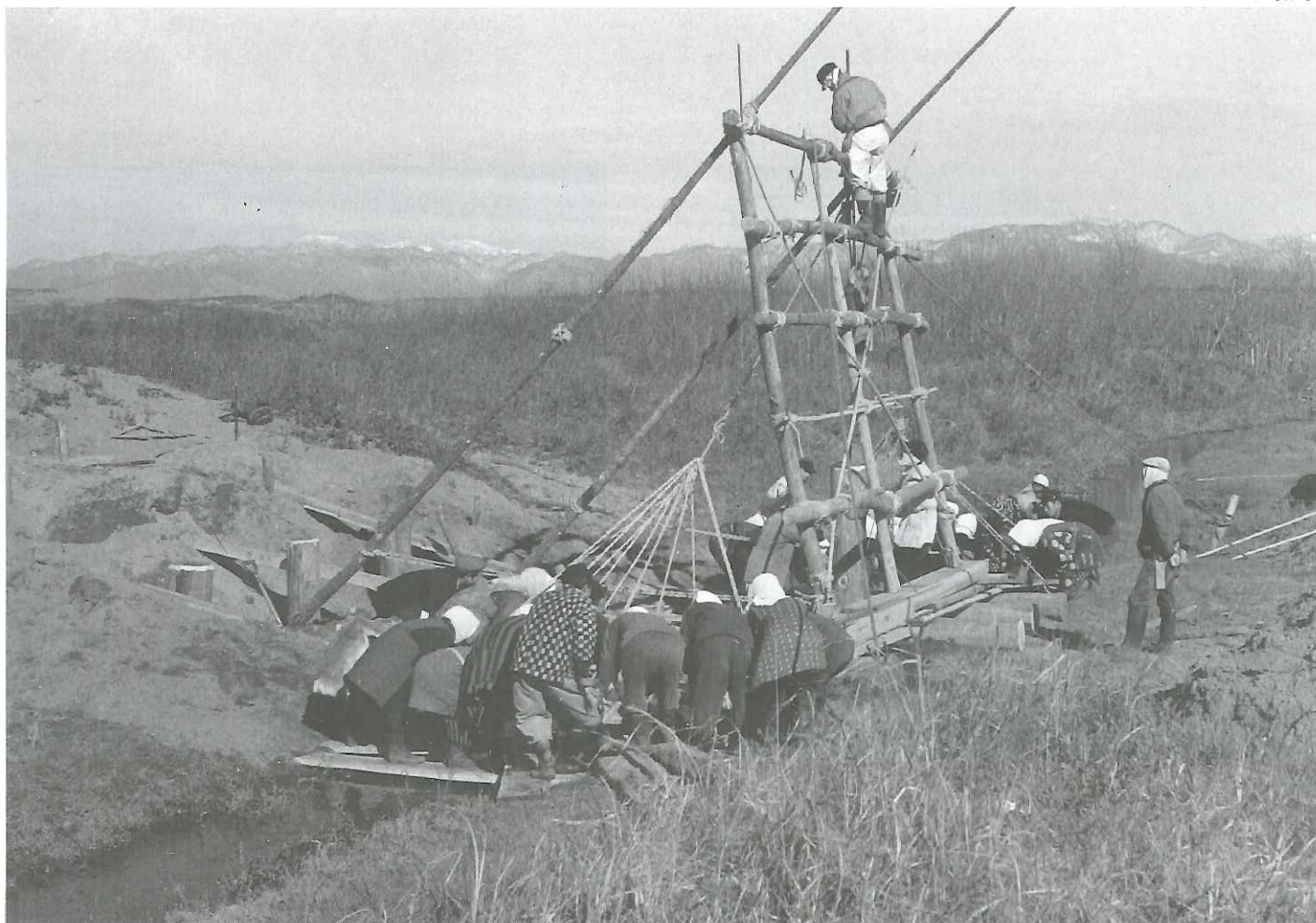


自生のハマニンニクを植え替えるための掘りとり。道具も考案した。

No.131

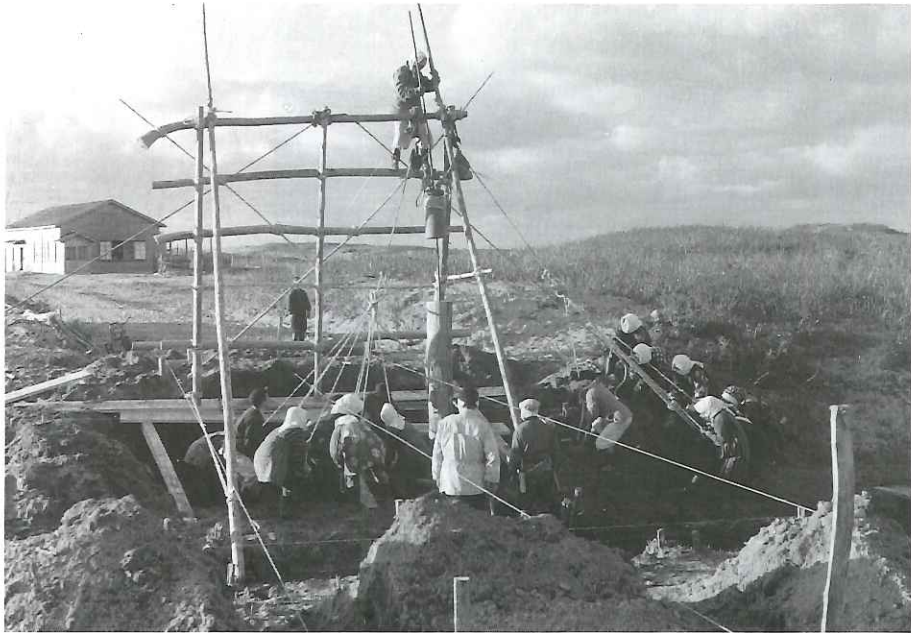


山火事を防ぐために、森林の中に火の見やぐらを設けていた。(後谷地)



造成作業のための道路には、木橋が架けられている箇所があった。橋脚の打込は人力で行われた。(大開浜)

No.133



橋脚の打込み作業。(大開浜)

No.134



橋脚の打込み作業。(大開浜)